NPO法人チャイルドラインおかやま2022年度

年次報告

NPO法人 チャイルドラインおかやま
〒700-0822 岡山県岡山市北区表町1丁目4-64上之町ビル4階
☎(086)956-3700（赤磐子どもＮＰＯセンター内チャイルドラインおかやま事務局）

「中四国エリア24時間キャンペーン」
子どもたちへの番号周知のカード
2022年度は125,000枚を岡山県内の
小中学校に配布

この報告書は特定非営利活動法人岡山NPOセンターの助成を受けて作成しました。

はじめに

チャイルドラインおかやまは21年間子どもの声を聴き続けてきました。しかし、残念ながら、子ども達の状況は悪くなる一方です。大人が生き辛い現代社会の中で、多くの子どもたちにしわ寄せがきています。

ユニセフによる2020年の調査では、日本の子ども達の"精神幸福度"は先進国38か国中37位。また厚生労働省は2022年、小中高生の児童生徒の自殺者数が過去最多の514人と公表。チャイルドラインへは「つらくて仕方がない」「生きている意味がわからない」などの声が届き続けています。

友達とのコミュニケーションにとても気を遣っている子どもたちの声も多く聞かれます。学校に行くのがつらい、行ったほうが良いと思うけれど行けない。家にいても、家庭が心休まる居場所ではないという声も。休むと怒鳴られる子どもたちや、成績だけで価値を判断される子ども。暴力暴言が当たり前の家…。本当に心が痛みます。

子どもを一人の人として認め尊重し、悩んだり困ったりしている時は、子どもに寄り添い話を聴く。子どもたちは安心して話ができ、本気でよりそい気持ちを理解して貰えたと感じることができれば、自ら課題を乗り越える力を発揮します。

私どもは、これからも子どもたちの声に耳を傾け続けていきます。

今後とも皆様のご支援、ご鞭撻をいただけますようお願い致します。

代表理事
田辺 恵

① 開設日・時間・着信数 他

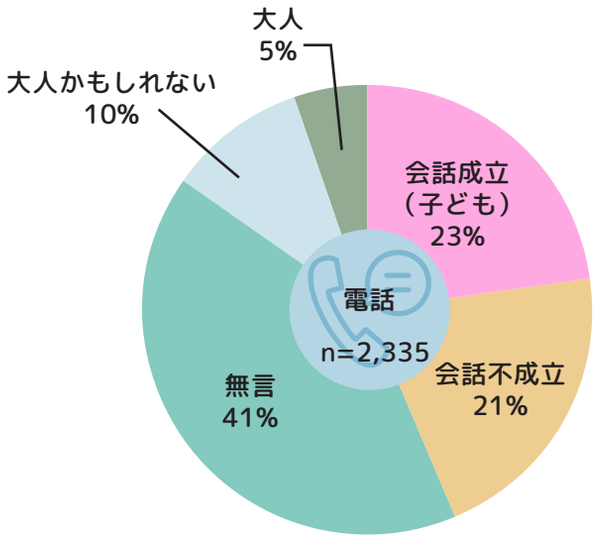
期間：2022年4月1日～2023年3月31日

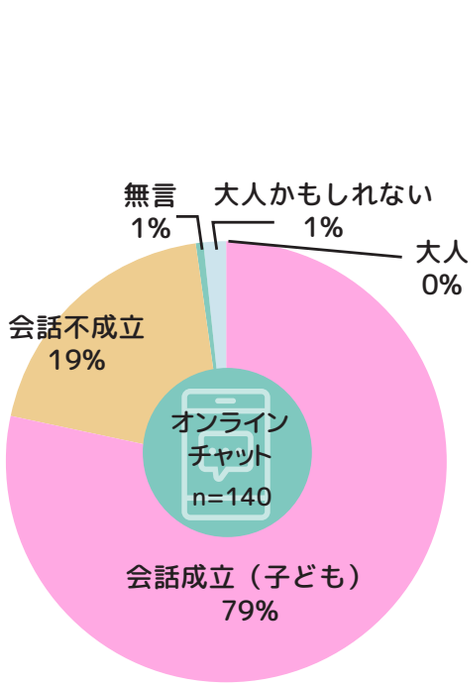
	電話				オンラインチャット
開設曜日	月曜日	金曜日	土曜日	日曜日	第1･4金曜日
回線数	2回線				2回線
総実施日	40日	1日（※1）	40日	7日	24日
開設時間	午後4時～午後9時　（※1）				
着信総件数	2,335件				140件
会話成立(子ども)	534件				110件
通話時間	8,933分				4,765分
平均通話時間	16.73分				43.32分

（※1）「中四国エリア24時間キャンペーン」に参加
（◆8月29日(月) 10～22時 ◆9月2日(金) 10時~9月3日(土)22時）

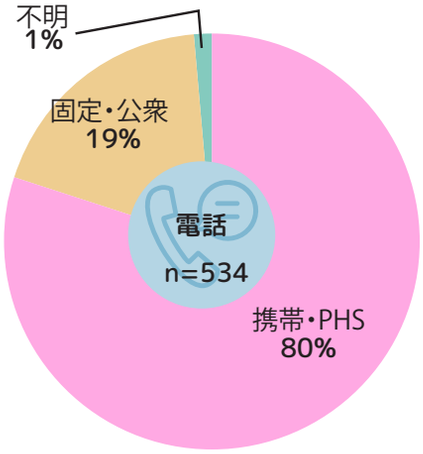
② 着信総件数の内訳

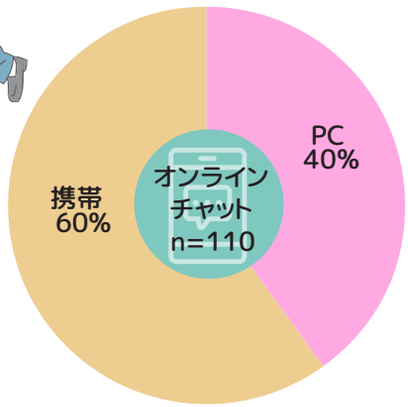
n=データ数



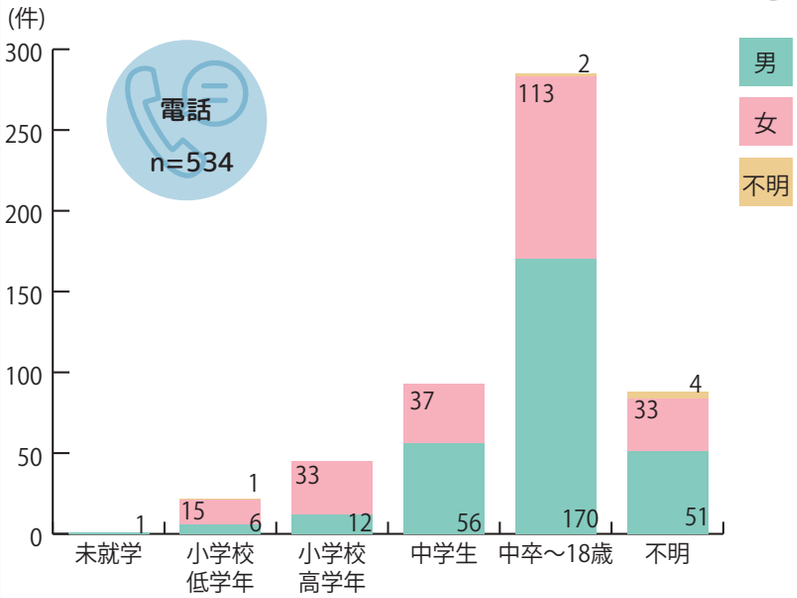


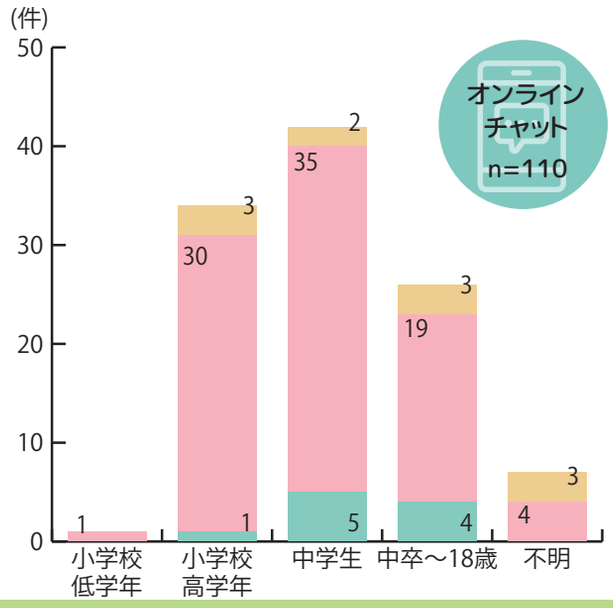
③ 発信端末



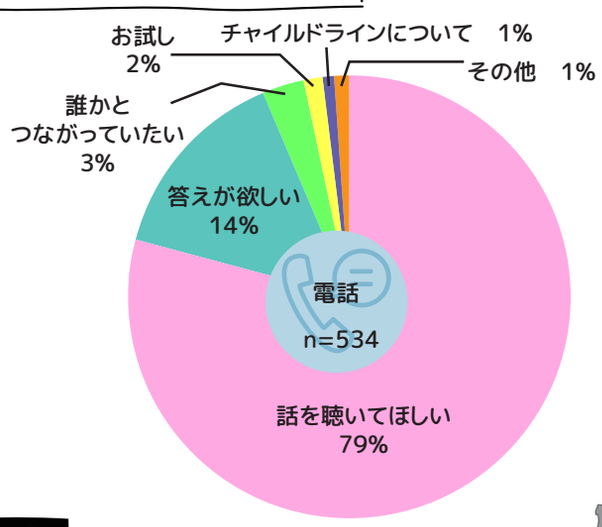


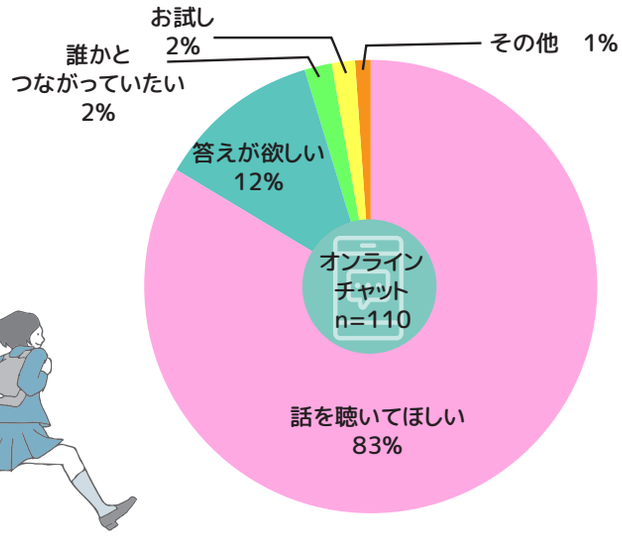
④ 性別と年齢





⑤ 動機





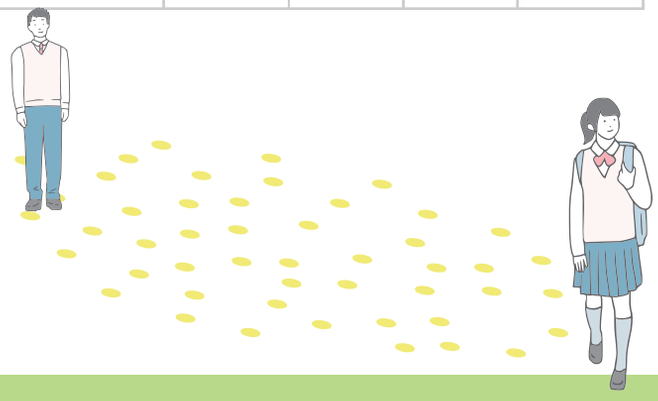
⑥ 気持ち

電話

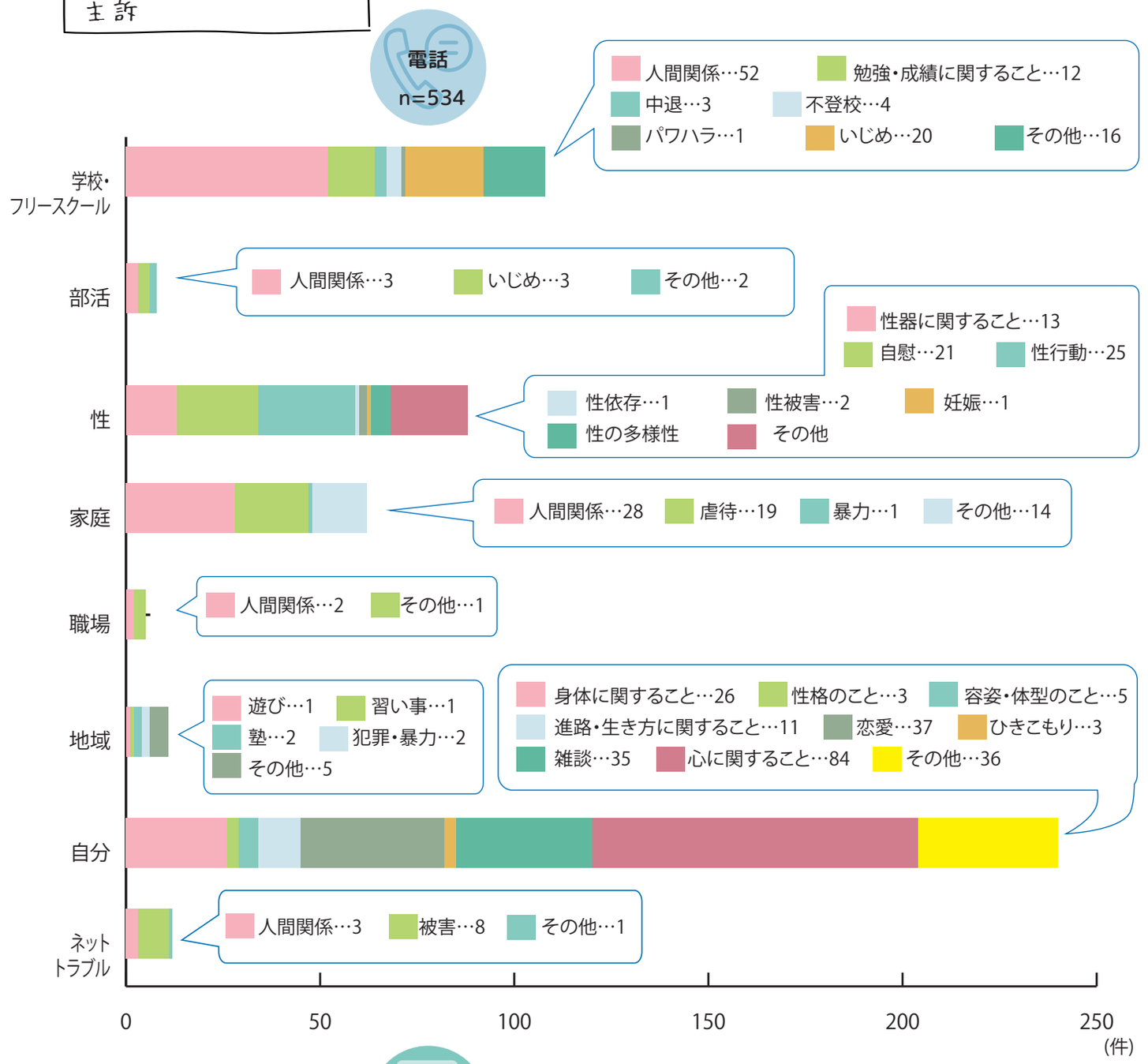
性別/気持ち	男（n=296）	女（n=231）	不明（n=7）	全体（n=534）
うれしい・たのしい	3%	3%	0%	3%
幸せ	0%	0%	0%	0%
楽しみ・期待	1%	0%	0%	1%
満足・充実感	1%	0%	0%	1%
怒り・いらだち	4%	4%	0%	4%
憂鬱	1%	2%	0%	2%
不安	14%	13%	14%	14%
イヤだ	7%	9%	0%	8%
疲れ	1%	2%	0%	1%
あきらめ	1%	1%	0%	1%
つらい・苦しい	6%	23%	0%	13%
悲しい	0%	2%	0%	1%
孤独・寂しさ	3%	6%	0%	4%
人目が気になる	2%	0%	0%	1%
自分に自信がない	2%	3%	0%	3%
恐怖・怖い	1%	3%	0%	2%
くやしい	1%	1%	0%	1%
困惑・困っている	23%	14%	14%	19%
葛藤・迷い・戸惑い	9%	3%	29%	7%
傷つきたくない	1%	1%	0%	1%
傷つけたくない	0%	0%	0%	0%
不明	10%	6%	43%	9%
その他	6%	3%	0%	5%
合計	100%	100%	100%	100%

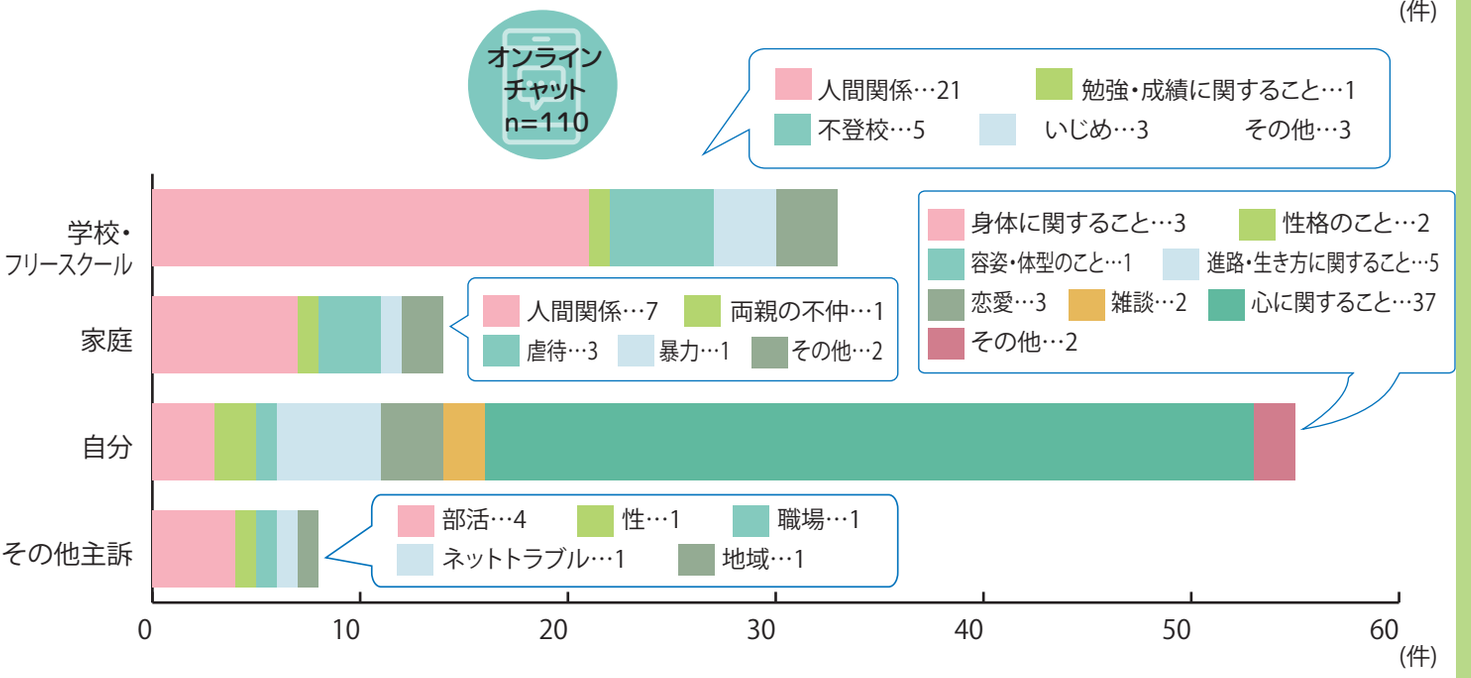
チャット

性別/気持ち	男（n=10）	女（n=89）	不明（n=11）	全体（n=110）
うれしい・たのしい	0%	2%	9%	3%
怒り・いらだち	0%	6%	9%	5%
憂鬱	10%	2%	0%	3%
不安	10%	22%	18%	21%
イヤだ	10%	11%	27%	13%
疲れ	0%	0%	9%	1%
あきらめ	10%	1%	0%	2%
つらい・苦しい	30%	22%	0%	21%
悲しい	0%	3%	0%	3%
孤独・寂しさ	0%	7%	0%	5%
自分に自信がない	0%	2%	0%	2%
恐怖・怖い	10%	3%	0%	4%
困惑・困っている	10%	8%	9%	8%
葛藤・迷い・戸惑い	10%	6%	0%	5%
傷つきたくない	0%	1%	0%	1%
その他	0%	2%	18%	4%
合計	100%	100%	100%	100%



⑦ 主訴


電話
n=534
学校・フリースクール
人間関係…52
勉強・成績に関すること…12
中退…3
不登校…4
パワハラ…1
いじめ…20
その他…16
部活
人間関係…3
いじめ…3
その他…2
性
性器に関すること…13
自慰…21
性行動…25
性依存…1
性被害…2
妊娠…1
性の多様性
その他
家庭
人間関係…28
虐待…19
暴力…1
その他…14
職場
人間関係…2
その他…1
地域
遊び…1
習い事…1
塾…2
犯罪・暴力…2
その他…5
自分
身体に関すること…26
性格のこと…3
容姿・体型のこと…5
進路・生き方に関すること…11
恋愛…37
ひきこもり…3
雑談…35
心に関すること…84
その他…36
ネットトラブル
人間関係…3
被害…8
その他…1
0
50
100
150
200
250
(件)


オンラインチャット
n=110
学校・フリースクール
人間関係…21
勉強・成績に関すること…1
不登校…5
いじめ…3
その他…3
家庭
人間関係…7
両親の不仲…1
虐待…3
暴力…1
その他…2
自分
身体に関すること…3
性格のこと…2
容姿・体型のこと…1
進路・生き方に関すること…5
恋愛…3
雑談…2
心に関すること…37
その他…2
その他主訴
部活…4
性…1
職場…1
ネットトラブル…1
地域…1
0
10
20
30
40
50
60
(件)

⑧

子どもの声

※プライバシーに配慮し、再構成しています

ー家庭ー

電話

学校に行きたくないのに、お母さんが行けと言う。学校では、イライラして落ち着かなくて暴れてしまう。教室がしんどい。どうしたら死ねるか考えてる。お母さんに言ったら怒られた。

(小学校高学年・女子)

お父さんは、勉強以外の時はすごく優しい。でも、勉強はお父さんが教えてくれていて塾には行かせてもらえない。勉強の時は、叩かれたり、暴言をはかれたりする。土日は8時間勉強させられて、友達の誘いも断らなくちゃいけない。最近、学校も行けてない。

(中学生・女子)

今、お父さんとけんかしてる。宿題しないで弟より先にゲームしてたら、親が帰ってきた。弟にゲームを渡して罪をなすりつけたら、親にばれた。お父さんに「お前には人間の心が無い」と言われた。僕が悪いけど、すごく嫌な気持ちになった。

(小学校低学年・男子)

チャット

不登校気味だった頃、学校を休んだらお父さんとお母さんと両方で殴ってきたり首を絞められたりして本当に怖かった。部活を休んでも両親に殴られる。家も学校も怖くてどうすればいいかわからない。

(中学生・女子)

おばあちゃんが自分のやりたいように言ってくる。お母さんのことも悪く言う。
本当に怒ると叩いたりもする。おばあちゃんのやりたい放題が嫌でしんどい。

(小学校高学年・女子)

お父さんがお母さんに暴力を振るう。お母さんに「別居、離婚をして」と言っているけど、そういう話をすると暴力を振るわれるからと動いてくれない。私たちはお父さんの言いなりになるしかないのか。もっと自由に生きたい。

(中学生・女子)

体調がすぐれず学校を休んだけど、親はズル休みだろって感じで心配してくれない。休むことに罪悪感を感じる。自分の気持ちを誰もわかろうとしてくれなくて、生きるのがしんどくなってしまった。

(中卒～１８歳・女子)

父親が自分でルールを作っていて、それに反していたらすぐに暴力。もう、家にいたくないといった感じです。

(中卒～１８歳・男子)

義父に小さい子どものようにお尻を叩かれる。悪いことをしていないのにお仕置きだと言われる。我慢しているが怖い。

(中卒～１８歳・女子)

半年くらい前から学校でいじめられていて行きたくない。母は忙しくて疲れているせいもあり、自分や兄弟に暴言を吐いたり、時には殴ったり蹴ったりしてくるので母に言うと怒られたり信じてもらえなかったりしそうで言えない。

(小学校高学年・不明)

ー自分ー

電話

クラスで班を決める時、最後まで残っちゃった。今までもいつもそうだった。6年生では、色々あったけど、耐えたなぁって思う。いつも耐えて我慢してるのを、分かってほしい。

(小学校高学年・女子)

相手に否定されると、責められているようで怖くなる。嫌われたくなくて相手に合わせてしまい、振り回されて自分が分からなくなる。どうしたらいいか、分からない。

(中卒～18歳・女子)

悩みがある。中高一貫校に行っているが、成績が悪いと呼び出されるし、何かあるとすぐ親に電話してくる。クラスの雰囲気も悪く、誰も気持ちを分かってくれない。なのに、将来の期待はしてくる。

(中学生・女子)

⑧ 子どもの声

※プライバシーに配慮し、再構成しています

― 自分 ―

チャット

相手のことを考えすぎたり人の目が気になり学校へ行くのが辛い。リスカも癖になっている。朝になると体調が悪くなるが親は仮病扱いする。

（中学生・女子）

自分では、自分のことを女の子だと思っているけど誰にも伝えられない。親にも隠している。もし、そのことが人にバレたら自分の人生はもう終わるのじゃないかと思う。

（中学生・男子）

お母さんがいない時に淋しくて手の甲を切ってしまう。痛みを感じると落ち着く。お母さんは気づいていないけど傷あとが残るのは気になるからやめるように努力しようと思う。

（小学校低学年・女子）

戦争のようなことが身近にあったらどうしようかと怖くなった。夜になると不安になる。

（小学校高学年・女子）

― 学校 ―

電話

今年から制服が変わり、スラックスでもいいことになった。クラスで話し合ったら、皆がいろいろ聞いてくるけど答えられない。ただ受け入れてほしい。

（中学生・女子）

先生に自分ばかり怒られる。私のこと、嫌いなのかな。怒られないように頑張っているけど、もっと頑張るためにできることは何かありますか。

（小学校高学年・女子）

友達から顔のことで悪口を言われて、たまに学校に行きたくなくなる。学校を休むと気が楽になる。仲のいい友達にだけ言っているが、親には言えない。やめてもらいたいけど、どうしたらいいかな。

（小学校高学年・男子）

チャット

来年受験なのに教室に行けない。母親に皿を投げつけられた。割れる音を突然思い出しパニックになる。保健室登校や塾へは行っている。中学生になって痛いとか怖いとかの感情を感じるようになった。

（中学生・女子）

学校での自分のキャラクターと素の自分とのギャップがあって苦しい。心の底から本音で話せる人がいない。寂しい。

（中卒～１８歳・女子）

― 部活 ―

電話

スポーツのクラブチームに入って頑張っているが、遠征や合宿で泊まりがあると、いじめられる。いじめてる方からしたら、やっちゃおうぜ！みたいな感じで、抵抗しても、ゲラゲラ笑ってしてくる。思い出すだけで辛くなる。

（中学生・男子）

チャイルドラインのミッション

子どもの権利条約の理念に基づき、子どもの「声」を受けとめることで、子どもがありのままで安心できる心の居場所をつくります。

また、受けとめた「声」を社会に発信し、子どもが生きやすい社会を目指します。

受け手ボランティア募集

チャイルドラインおかやまボランティア数 ： 35名
2022年度受け手養成講座参加人数 ： 484人(のべ)

子どもの声を聴く「受け手」、受け手のケアを担う「支え手」が活動しています。受け手は継続的に研修を受け、子どもの状況について学び、聴く力、寄り添う力を向上していきます。2022年度はCOVID-19の影響の中、オンライン開催を取り入れるなど工夫して活動に取り組みました。